

本校ホームページで「上小っ子」を大きな字、カラーで見ることができます。
「上野原小学校」で検索、または URL <http://www.city.uenohara.ed.jp/uenoharashou/>

上小っ子

NO.3

上野原市立上野原小学校

発行日：平成 29 年 6 月 26 日

発行者：校 長 中 込 一 雄

TEL：6 2 - 3 1 0 4



家庭学習の習慣化に向けて

～第 1 回家庭学習週間を終えて～

家庭学習の習慣化と学力の向上を目的に、6 月 2 日から 6 月 8 日の 1 週間を家庭学習週間として取組を行いました。この期間にご家庭にも協力していただきました。ありがとうございました。

昨年度実施された全国学力状況調査（本年度の結果はこれから発表）に「家で学校の授業を復習しているか」という質問項目がありました。「している」が山梨県は 62.6%（全国との差+7.4%）でしたが、勉強している時間の比較では全国に比べ少ないという結果でした。本校に於いても同様の傾向が見られました。また、本校の学校評価に於ける保護者アンケートでは、「家庭学習を含め、学習習慣が身についていますか。」という質問項目では、他の質問項目に比べ否定的な回答割合が多いという結果でした。

そこで、本年度も「家庭学習の手引き」を配布し、取り組みましたが、是非継続していただきたいと思えます。家庭学習は、長時間やることよりもどれだけ集中してできたかということの方が重要です。集中せずにダラダラとやっているものは学習としてとても質の低いものになってしまいます。では、学習に集中させるには、どうしたら良いのでしょうか。それは、ちょっと頑張ればできることをやらせて、達成感を持たせることです。小学生には「できること」と「もうちょっと頑張ればできること」をどんどんやらせて、集中が途切れる前に終わらせるのが一番です。分からない土台の上に、いくら学習を積み上げていっても効果はありません。解き方を教わって問題を解き、また次に同じ問題を解く、それを繰り返す事によりさっと解けるようになります。

私なりに学習のポイントをまとめてみました。参考にしていただければ幸いです。

- ・長時間だらだらしない。（短時間集中。学年×10分が目安。）
- ・歯磨きや洗顔と同じように生活習慣にする。（習慣化が大切。）
- ・効率良くやる。（作業的な学習はNG。）
- ・ちょっと頑張れば解ける問題をどんどんやる。（達成感を持たせる。）
- ・解き方はしっかり教え、繰り返し学習する。（解き方を教えるのは学校の役割。）
- ・毎日、復習ノートに取り組む。（手順は「手引きに」を参照。）

友だちの良いところ、すごいところ

友だちの良いところを探し伝え合う活動を通して、「自己肯定感を持ってもらいたい」、「互いに認め合える全校集団にしたい」という願いを持って「友だちの良いところ、すごいところさがし」という取組を全校で行いました。（1年生は、これからになります。）

学校集会で、「ドラえもん」の、のび太くんを例に、のび太くんの良いところやすごいところを考えてもらいました。勉強は苦手なのび太くんですが、「優しい」「友だち思い」など、良いところがたくさん出されました。だれにも、「良いところ、すごいところ」があることを確かめ合いました。そして、後日、学級毎に「友だちの良いところ、すごいところ」をカードに書いてもらい、廊下に掲示することにしました。

今、2年生以上の「良いところ、すごいところ」が掲示されています。私たちが気がつかなかったような「友だちの良いところ、すごいところ」がたくさん書かれていました。読んでいて、こちらの心も温かくなってきました。どの子にも素晴らしいところがたくさんあることを、実感しました。また、その素晴らしいところに気づくことができる周りの子供たちも素敵な子供たちだと、思いました。

■高橋瞬さんの良いところすごいところ

- ・いつもやさしくて 字がていねいで すごいと思いました。（そうすけより）
- ・まじめで やさしくて 字をていねいに かいているよ。（れんより）
- ・いつも にこにこして いて やさしくて かわいいね。（あかりより）

■片伊木豊さんの良いところすごいところ

- ・あいさつや返事の声が大きいので いいなと思いました。（せなより）
- ・自分がおそくても 最後まであきらめずに やっている。（はやとより）
- ・人のことを考え クラスを笑わせているので いいと思います。（奈々世より）



日	曜日	7月の主な予定
1	土	
2	日	
3	月	2年授業参観・学級懇談
4	火	短縮4校時 北教研(上小) 校庭開放なし
5	水	1年授業参観・学級懇談
6	木	6年授業参観・学級懇談
7	金	5年授業参観・学級懇談
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	5校時日課 1年生き物ふれあい教室 4年秋葉山観察
12	水	集団下校
13	木	5校時日課 きずなの日
14	金	P校外補導部 学校保健委員会学習会
15	土	青少年非行防止市民大会
16	日	
17	月	海の日
18	火	ランチテーブル清掃
19	水	
20	木	終業式 4校時日課 給食最終日
21	金	夏季休業日～8/24 水泳教室 学習会 図書
22	土	江ノ島神社祭典
23	日	
24	月	水泳教室 学習会 研究会
25	火	水泳教室 学習会
26	水	プール開設日 フォローアップ学習会 地域訪問 図書
27	木	プール開設日 フォローアップ学習会 地域訪問
28	金	プール開設日 フォローアップ学習会 地域訪問
29	土	
30	日	
31	月	プール開設日 フォローアップ学習会 地域訪問

1年生、裏山探検

1年生は帝京科学大学のサークル「ココペリ」の学生さんの全面的な協力で裏山探検を実施しました。班毎に「うらやまちず」をたよりに、自然観察をしながら歩きました。また、ビンゴカードにある九つのものを探しました。見つけることができたなら、そこで見つけた物についてお話もしていただきました。ビンゴカードには「とりのこえをきいてみよう」「アリジゴクのおうちをみつけよう」「かたいむしをみつけよう」「まきついでいるくさをさがそう」「やまのてっぺんまでいこう」といった五感と体をフルに使う内容でした。自然の中で活動する楽しさを味わうと同時に自然の見方や感じ方についても学べたと思います。今回の活動は、入学から卒業まで本校で行われる様々な自然体験や環境教育の入り口になりました。



絆を深めることができた移動教室

5年生は1泊2日で、八ヶ岳少年自然の家で移動教室を行いました。2日目は雨でしたが、充実した活動ができ、5年生の素晴らしい面もたくさん見ることができました。

1日目は「美し森絵図ハイク」をしました。約10kmの道のりを絵図を頼りに班毎に歩きました。学年の先生から「速さを競う競走ではないよ。」という指示を受け、班ごとに美し森をスタートしました。「○○ちゃんが疲れているから休もう。」とか「無理しなくて良いよ。」とか励まし合って歩いていました。途中で、ご褒美にソフトクリームも食べました。「こんなに美味しいソフトクリームは、生まれて初めて！」なんて声も聞かれました。

夜は、キャンプファイヤーをしました。大きな炎を囲み、フォークダンスをしたり、「The TAKEDA 武士」を踊ったり、歌を歌ったりしました。アンコールが出るほど盛り上がりました。

2日目は、あいにくの雨でしたので予定していた「冒険ハイク」はできませんでしたが、でも、5年生の子供たちはどんなことでも楽しめる雰囲気があります。竹とんぼづくりをして、その後、体育館で「竹とんぼ大会」をしました。とても、楽しそうでした。温かい雰囲気の学年だなど感じました。「協力し合い、みんなの絆を深めよう」という移動教室のテーマを十分に達成することができました。



2年 動物ふれあい教室
帝科大の学生さんの協力で動物ふれあい教室を実施しました。モルモットとハムスターのことについて教えてもらいました。命の大切さや世話をすることの大変さを学ぶよい機会になったと思います。



5年生、八重山学習
八重山で佐藤満さんから、自然の見方や感じ方についてお話をしていただき、その後、八重山をフィールドにした自然観察オリエンテーリングをしました。班毎にコースを歩き、途中にある問題を解きながら登りました。



救急法講習開催
日本赤十字の皆様を講師にお招きし、救急法講習会を開催しました。AEDの使い方や心肺蘇生法について講習を受け、参加者全員が実際に実技実習をしました。ポイントは、ためらわず、まず心臓マッサージ、そしてAEDの使用。



4年 春の校外学習
甲府方面に行きました。県庁を見学したり、科学館でいろいろな実験を体験したりしました。大きなシャボン玉の中に入る実験は興味深かったようです。

校長室の窓

「八重山ミュージアム」をオープンして以来、私のところに子供たちがいろいろな物を届けてくれるようになりました。イノシシの骨、タヌキの骨、カエルの骨、溶岩、ハチの巣・・・といった具合です。そのいくつかは、クイズにして、校長室前に展示しました。

クイズ この石には、どうして穴があいてるでしょう？
ア、川に流されてあいた。イ、シロアリがあけた。ウ、人があけた。
エ、サンゴの化石 オ、中からガスが出てあいた。
※自分の考えにシールをはってください。

正解は、1週間くらい後に発表しました。こういった展示がきっかけに、自然に対する興味関心が深まってくれればと願っています。

